

終了報告書

“KANSAI” Connecting Invention

未来のものづくり社会を支える
計測・制御技術の総合展

計測展 2018 OSAKA

未来を、
共創る。

2018年11月7日[水]~9日[金]

10:00-17:00 グランキューブ大阪 3階・10階(中之島・大阪国際会議場)

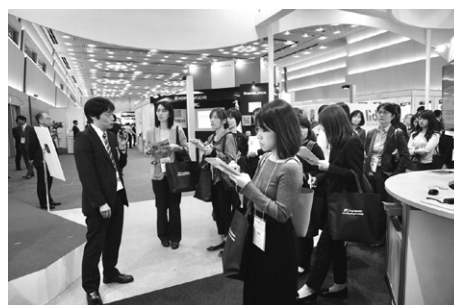
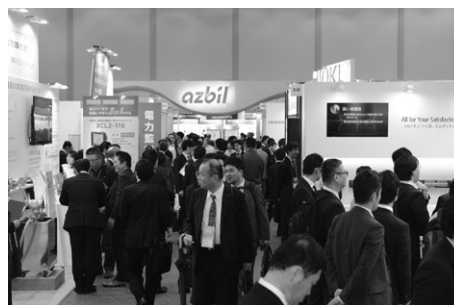
ウェブサイト <https://jemima.osaka/>

主催 **JEMIMA** 一般社団法人 日本電気計測器工業会

後援 近畿経済産業局 / 近畿総合通信局 / 大阪府 / 大阪市 / 大阪商工会議所

1. ご挨拶	2
2. 開催概要／展示会規模／来場者数／セミナー受講者数	3
3. 出展者一覧／後援・協賛団体一覧／実行委員会	4
4. 会場レイアウト	5
5. 主催者企画	6
6. 基調講演／特別講演／特別協賛講演	7
7. 特別連携企画／エグゼクティブブリーフィング／スポンサードセッション	8
8. 出展者セミナー／JEMIMA委員会セミナー	9
9. 併催企画(JEMIMAステージ／見学ツアー&交流会／感謝の夕べ)	10
10. 来場者アンケート	11
11. 出展者アンケート	13
12. 広報プロモーション活動	15

当報告書は、スマートフォンやタブレットを使って各ページに掲載されているQRコードを読み取っていただくとショートムービーをご覧いただくことができます。



1. ご挨拶

「計測展2018 OSAKA」は、2018年11月7日(水)から11月9日(金)の3日間、グランキューブ大阪にて開催され、おかげさまで盛況のうちに終了することができました。これもひとえに、ご後援、ご協賛を賜りました関係官庁・団体を始め、ご出展いただきました多くの企業の皆様のご支援とご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

JEMIMA創立70周年であり、「計測展 OSAKA」の開催15回目となる2018年は、「未来を、共創(つくる)。“KANSAI” Connecting Invention」をPRメッセージに掲げ、ものづくりを支える計測・制御技術とIoT、AI、ビッグデータなどのデジタル技術との融合による新たな価値を、産官学の連携よって関西からお伝えできたと思います。

ここに、本展示会の開催結果をとりまとめてご報告申し上げますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

なお、次回は、2020年10月21日(水)～23日(金)にグランキューブ大阪にて開催予定でございます。皆様におかれましては、引き続きご出展・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年3月
一般社団法人 日本電気計測器工業会

2. 開催概要

(1) 展示会概要

- 名称** : 計測展2018 OSAKA (Measurement and Control Show Osaka 2018)
- テーマ** : 未来のものづくり社会を支える計測・制御技術の総合展
- PRメッセージ** : 未来を、共創(つ)くる。"KANSAI"Connecting Invention
- 会期** : 2018年11月7日(水)～11月9日(金) 10:00～17:00
- 会場** : グランキューブ大阪(中之島・大阪国際会議場) 3階・10階
- 入場料** : 1,000円(税込) ※事前登録者、招待券持参者および学生は無料
- 主催** : 一般社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)
- 展示品目** : 【計測機器】指示計器、電力需給計器、電気測定器、電子応用計測器、温度計測器、環境計測器
 【制御機器】FA用計測制御機器、PA用計測制御機器
 ロボット、周辺機器、組込みソフトウェア、生産管理システム
 AI、ビッグデータ、クラウド、IoT/M2M、ICT全般

(2) 開催結果概要 ()内は前回2016年実績

展示会規模 : 80社および団体 / 183小間 (47社および団体 / 133小間)

	社数	小間数	セミナーのみ出展	セミナー出展
正会員	33(24)	117(98)	0(1)	29(30)
賛助会員	8(3)	15(7)	0(0)	1(2)
賛助団体	7(6)	8(8)	1(0)	5(2)
一般	31(13)	39(20)	2(1)	5(2)
海外団体	0(0)	0(0)	0(1)	0(0)
JEMIMA	1(1)	4(0)	8(6)	9(10)
合計	80(47)	183(133)	11(9)	49(46)

来場者数 : 12,622名 (10,268名)

	日付 天候	11月7日(水)	11月8日(木)	11月9日(金)	合計
		晴れ	晴れ	雨のち曇り	
展示会場	展示会場来場者	2,517	3,595	3,127	9,239
	報道関係	9	5	1	15
	VIP・来賓	48	5	2	55
	小計	2,574	3,605	3,130	9,309
セミナー	セミナー受講者数	985	1,372	956	3,313
総来場者	総来場者数	3,559 (3,175)	4,977 (3,545)	4,086 (3,548)	12,622 (10,268)

セミナー受講者数 : 3,313名 (2,620名)

	11月7日(水)	11月8日(木)	11月9日(金)	合計
出展者セミナー	492(420)	518(524)	479(573)	1,489(1,517)
JEMIMA委員会セミナー	39(30)	221(115)	85(76)	345(221)
基調講演/特別講演/スポンサードセッション/ ワークショップなど	454(280)	633(370)	392(232)	1,479(882)
合計	985(730)	1,372(1,009)	956(881)	3,313(2,620)

※参考

見学ツアー&交流会	19(142)	60(53)	- (51)	79(246)
-----------	---------	--------	--------	---------

3. 出展者一覧／後援・協賛団体／実行委員会

(1)出展者一覧 ○-○:小間番号 ●:セミナー出展

3-50 IIFES 2019(IBSCF/計測展TOKYO)
 3-18 アイレックス株式会社
 3-11 株式会社アコー
 3-54 ●アズビル株式会社
 3-46 アルファ・エレクトロニクス株式会社
 3-29 アンリツ株式会社
 3-49 安立計器株式会社
 3-7 ABB日本ベレー株式会社
 3-22 ●株式会社エヌエフ回路設計ブロック
 3-22 株式会社NFテクノマース
 3-37 NDC Technologies(スペクトリス)
 3-53 株式会社エネゲート
 3-44 エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社
 3-31 エムティティ株式会社
 10-4 株式会社オーバル
 3-19 株式会社岡崎製作所
 3-8 株式会社小野測器
 3-36 菊水電子工業株式会社
 3-12 株式会社北浜製作所
 3-23 QMAIL
 3-27 京都EIC株式会社
 3-25 京都電子工業株式会社
 3-45 株式会社クローネ
 3-10 ●一般社団法人KEC関西電子工業振興センター
 3-22 ●株式会社計測技研
 3-38 株式会社コスモス・コーポレーション
 3-41 ●GMIジャパン株式会社
 3-30 ●島津システムソリューションズ株式会社
 3-26 ●新コスモス電機株式会社
 3-35 スタック電子株式会社
 3-51 Smartec Inc.
 3-4 西華産業株式会社
 3-3 株式会社田中電気研究所
 3-24 ●株式会社チノー
 3-17 株式会社中央製作所
 3-22 株式会社千代田エレクトロニクス
 3-9 株式会社ディジ・テック
 3-28 株式会社テクノア
 3-5 ●東亜ディーケーケー株式会社
 3-32 東京計装株式会社

3-13 東光計器株式会社
 3-40 東芝インフラシステムズ株式会社
 3-34 株式会社東陽テクニカ
 3-16 東レエンジニアリング株式会社
 3-14 ニシム電子工業株式会社
 3-42 ハカルプラス株式会社
 3-52 ●株式会社ピーアンドエフ
 3-48 日置電機株式会社
 10-15 ●株式会社日立ハイテクソリューションズ
 3-6 富士工業株式会社
 3-1 ●富士電機株式会社
 3-1 富士電機メーター株式会社
 3-43 フレキシム
 10-17 ●株式会社堀場製作所
 10-17 ●株式会社堀場アドバンステクノ
 10-17 株式会社堀場エステック
 10-17 株式会社堀場テクノサービス
 3-15 ミッシェルジャパン株式会社
 3-47 株式会社メディア・エンタープライズ
 3-33 山里産業株式会社
 3-20 ユーアイニクス株式会社
 10-7 ●横河電機株式会社
 10-16 ●横河ソリューションサービス株式会社
 10-7 横河計測株式会社
 10-16
 3-2 リオン株式会社
 3-21 理研計器株式会社

【産業IoT・AI】

10-6 ● ISA100 Wireless Compliance Institute
 10-10 ● ジェムアルト株式会社
 10-9 GMOクラウド株式会社
 10-11 ● 特定非営利活動法人日本フィールドコムグループ
 - ● FieldComm Group Inc.
 10-5 特定非営利活動法人日本プロフィバス協会
 - ● MathWorks Japan

【公的機関】

3-39 ● 公益社団法人計測自動制御学会
 10-8 関西ものづくりIoT推進連絡会議
 10-8 株式会社フォーラムイト
 10-8 ユークエスト株式会社
 10-8 株式会社テクノアイ
 10-8 株式会社データ・テクノ
 10-8 スキルインフォメーションズ株式会社
 10-8 サンエー電機株式会社
 10-8 ユーテック株式会社
 10-8 株式会社メガトレード
 10-8 クモノスコーポレーション株式会社
 10-8 一般社団法人Rubyビジネス推進協議会
 10-3 一般社団法人次世代センサ協議会
 - ● 一般財団法人省エネルギーセンター
 10-2 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
 10-1 日本電気計器検定所 関西支社
 - ● 一般社団法人電子情報技術産業協会
 10-13 一般財団法人ニューメディア開発協会「地域中核企業
 創出・支援事業(近畿経済産業局)」
 10-13 一般財団法人ニューメディア開発協会「地域中核企業
 創出・支援事業(近畿経済産業局)」株式会社ナビゲーションズ
 10-13 一般財団法人ニューメディア開発協会「地域中核企業
 創出・支援事業(近畿経済産業局)」株式会社木幡計器製作所
 10-13 一般財団法人ニューメディア開発協会「地域中核企業
 創出・支援事業(近畿経済産業局)」株式会社ベルチャイルド
 10-13 一般財団法人ニューメディア開発協会「地域中核企業
 創出・支援事業(近畿経済産業局)」豊中計装株式会社
 10-12 一般社団法人日本電気計測器工業会

【JEMIMAコーナー】

- ● エネルギー・低炭素政策委員会
 - ● 電子測定器委員会
 - ● 先端技術調査委員会
 - ● 産業計測機器・システム委員会
 - ● 産業計測機器・システム委員会機能安全調査研究WG
 10-12 ● 校正事業委員会
 - ● IoTイノベーション推進委員会
 - ● 環境グリーン委員会
 - ● IEC/TC65国内委員会
 10-12 製品安全・EMC委員会
 10-12 環境計測委員会

(2)後援 近畿経済産業局／近畿総合通信局／大阪府／大阪市／大阪商工会議所

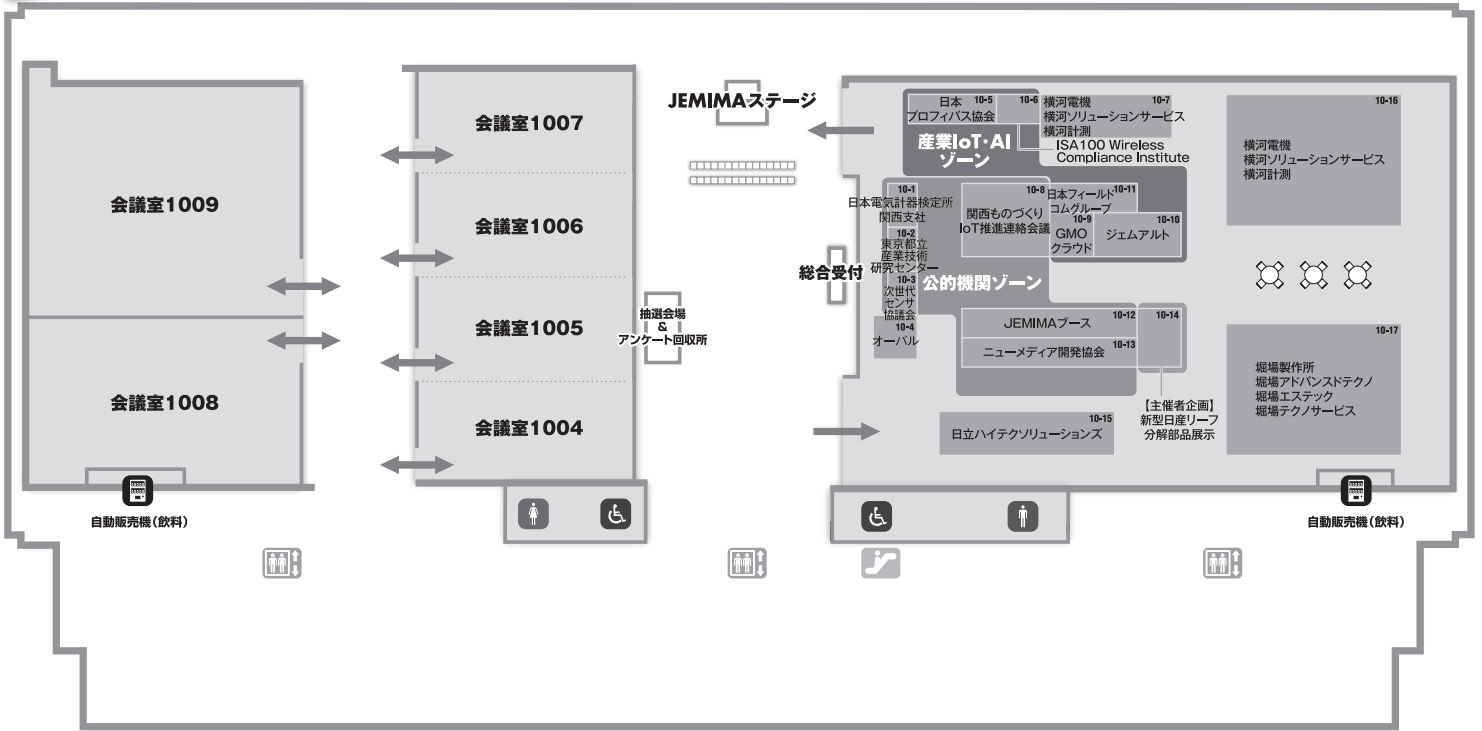
(3)協賛団体 一般財団法人 大阪科学技術センター／一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター／
 国立研究開発法人 産業技術総合研究所／独立行政法人 製品評価技術基盤機構／
 公益社団法人 計測自動制御学会／公益社団法人 自動車技術会関西支部／
 一般社団法人 システム制御情報学会／一般社団法人 電子情報技術産業協会／
 一般社団法人 電子情報通信学会／日本電気計器検定所／一般社団法人 日本電機工業会／
 一般社団法人 日本電気制御機器工業会／一般社団法人 日本電設工業協会／
 一般社団法人 電気学会／一般社団法人 日本機械学会

(4)実行委員会会社
 アズビル株式会社 島津システムソリューションズ株式会社 富士電機株式会社
 株式会社堀場製作所 横河ソリューションサービス株式会社 株式会社岡崎製作所
 京西テクノス株式会社 新コスモス電機株式会社 東亜ディーケーケー株式会社
 ハカルプラス株式会社 株式会社日立ハイテクソリューションズ 山里産業株式会社
 京都EIC株式会社

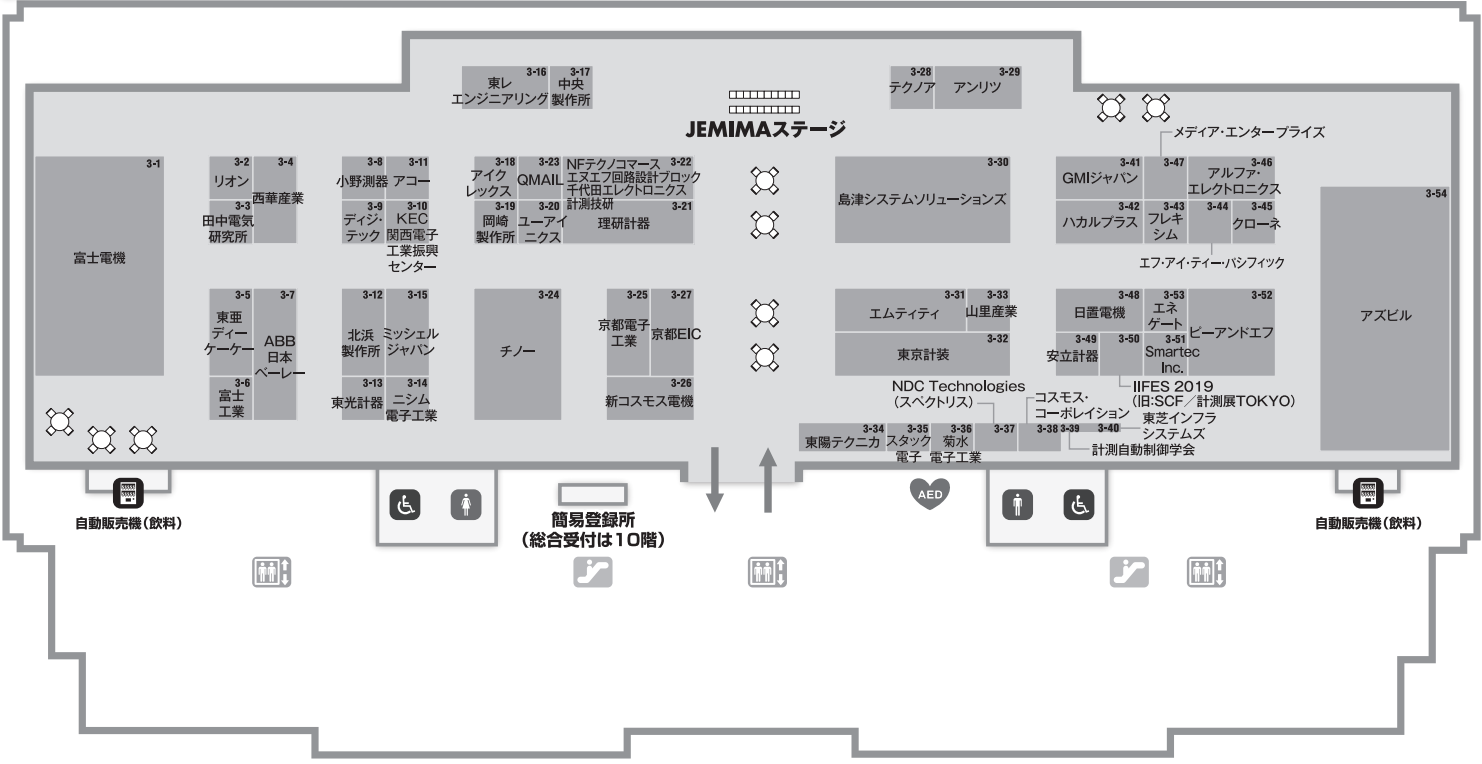
(5)運営事務局 日経BP社

4. 会場レイアウト

10F



3F



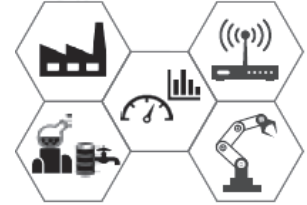
5. 主催者企画

関西から産官学連携で『未来を、共創(つくる)』出会いの場、つながる場を提供

●2018年注力テーマ

「工場設備とIoT」、「AIと自動運転・自動化技術」。先進現場ユーザーの2大関心事にフォーカス

大阪での開催が15回目となる今回の「計測展OSAKA」は、現場ユーザーの2大関心事にフォーカス。1つはプラント・インフラ保全をスマートに行う「工場設備とIoT」です。組み立てラインやプラント保守の自動化をIoTによって深化させるため、センサーや計測機器などの技術・製品、ならびに計測データから予知保全や高度なカイゼンを行うソリューション等を講演や展示で紹介しました。もう1つのテーマは、次世代モビリティを支える「AIと自動運転、自動化技術」。クルマはEV化や自動運転など大きな変革期を迎えています。製造工程や最終製品に使われる最新の計測・制御技術を知るため、クルマの自動化・電動化に沿った最新技術動向セミナーを開催しました。



●近畿経済産業局(関西ものづくりIoT推進連絡会議)特別連携企画

ビジネスマッチング

【日時】11月7日(水)~9日(金)16:00~16:40 【会場】10階 1006会議室

キラリと光る技術やサービスを保有するシーズ企業と商談ができるビジネスマッチングイベントを初開催。マッチング会場では、近畿経済産業局・関西ものづくりIoT推進連絡会議に所属するイノベーション創出の可能性を秘めたシーズ企業との出会いの場を提供しました。



●自動車技術会関西支部 特別協賛講演

EV、リチウムイオン電池、AI・自動運転

AI時代の自動車開発に学ぶこれからのものづくり

【日時】11月8日(木)10:30~17:00 【会場】10階 1009会議室

IoTや5Gの有望なユースケースとしてイノベーションの真ただ中にある自動車業界。シェアリングなどサービスシフトが加速するなか、新技術と新発想で挑む自動車開発にスポットを当て、電動化とその周辺環境、リチウムイオン電池、自動運転技術の今後の展望などをテーマとして、会期2日目に集中セミナーを開催しました。



抽選会

【日時】11月7日(水)~9日(金) 10:00~17:00
【会場】10階 抽選会場

スマートウォッチやAIスピーカー、携帯ラジオのほか、協賛各社から多数の賞品が提供され、3日間で3,825人の来場者が参加しました。

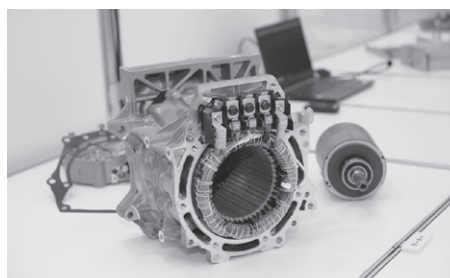


●分解して知る自動運転技術の今

EV主要部品分解展示

【日時】11月7日(水)~11月9日(金)10:00~17:00 【会場】10階 展示会場内

クルマづくりを支える要素技術と今後のビジネス動向を学ぶために、会場に最先端の自動運転技術を搭載する日産新型「リーフ」の主要部品を展示して、EV時代のものづくりの最前線を発信しました。(企画協力:日経xTECH/日経BPクリーンテックラボ)



6. 基調講演／特別講演／特別協賛講演

● 基調講演

日時 11/7(水) 11:00～12:00

会場 10階 1009会議室

「Connected Industriesと関西での取組み」

経済産業省 近畿経済産業局 局長 森 清氏



● 特別講演

日時 11/7(水) 12:30～14:15

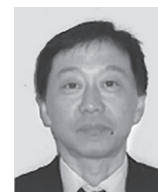
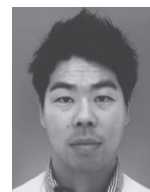
会場 10階 1009会議室

「産業保安のスマート化と先行事例のご紹介」

経済産業省 産業保安グループ 保安課 課長補佐 高橋 秀太郎氏

「製油所向けプラットフォームの開発」

石油エネルギー技術センター 技術企画部 上席主任研究員 秋本 淳氏



日時 11/7(水) 15:00～16:30

会場 10階 1009会議室

「秤が支えるAI+IoT時代のビジネス革新とパナソニックの挑戦」

パナソニック イノベーション戦略室 ソフトウェア戦略担当理事 梶本 一夫氏



日時 11/9(木) 13:00～14:30

会場 10階 1009会議室

「超スマート社会Society5.0実現に向けて」

科学技術振興機構 プログラム戦略推進室 山田 直史氏



● 自動車技術会関西支部 特別協賛講演

日時 11/8(木) 10:30～12:00

会場 10階 1009会議室

「自動車電動化の動向と、三菱自動車におけるxEVの取組み」

三菱自動車工業 EV・パワートレイン技術開発本部 EV制御開発部 部長 戸塚 裕治氏



日時 11/8(木) 13:00～14:30

会場 10階 1009会議室

「リチウムイオン電池 現在・過去・未来」

旭化成 名誉フェロー 工学博士

技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター 理事長 吉野 彰氏



日時 11/8(木) 15:30～17:00

会場 10階 1009会議室

「自律から協調へ：自動運転技術の今後の展開」

同志社大学 モビリティ研究センター センター長 教授 佐藤 健哉氏



7. 特別連携企画／エグゼクティブブリーフィング／スポンサードセッション

●近畿経済産業局 特別連携企画

日時 11/7(水)13:00～16:30 **会場** 10階 1008会議室

「SenStickでセンシングビジネスを考えるワークショップ」

センサーの小型化・低廉化が進む中、あらゆるものにセンサーが埋め込まれ、「これまでにないサービス」が展開され、いわゆるSociety 5.0（超スマート社会）につながっていくことが期待されます。本ワークショップでは、Society 5.0時代を見据え、また、その時代を想定した2025年に向けてセンシングビジネスを考えるアイデアワークショップを行いました。



動画で
チェック!



●近畿総合通信局 特別連携企画

日時 11/9(金)13:00～17:00 **会場** 10階 1008会議室

実践に効く「IoT人財育成セミナー」

～IoTの導入メリット及び導入手順を解説～

【第1章】IoTの基礎知識(50分)：「IoTとは何か？」～IoTのイメージをつかもう～

【第2章】IoTの技術・関連法制度(60分)：「もっと知りたいIoT」～IoTの技術を知ろう～

【第3章】IoTの活用／自社でIoTを活用するには？(60分)：IoT導入の進め方・ビジネス課題設定・ワークショップ



●電子情報技術産業協会 特別連携企画

日時 11/9(金)15:30～17:00 **会場** 10階 1009会議室

パネルディスカッション

「AIが人々の豊かな生活を実現

～SDGs・Society 5.0実現のためのAIの社会実装に向けて～

【モデレーター】 東京大学 名誉教授 特任教授 荒川 泰彦氏

【パネリスト】 ソニー 執行役員 島田 啓一郎氏

渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士 三部 裕幸氏

デンソー 常務役員 隈部 肇氏

日本電気計測器工業会 先端技術調査委員会 田原 鉄也氏(アズビル)



●エグゼクティブブリーフィング

日時 11/7(水)15:30～17:00 **会場** 10階 1007会議室

「デジタル化が加速する製造業の変革とグローバル市場展望」

フロスト&サリバン オートメーション&IIoT インダストリーディレクター マジラム・ラム・ラマサミー氏



●スポンサードセッション

日時 11/8(木) 11:00～12:00 **会場** 10階 1008会議室

「プロセスオートメーション産業における“デジタル革命”」

FieldComm Group プレジデント&CEO Ted Masters氏



日時 11/8(木) 13:30～14:30 **会場** 10階 1008会議室

「ここまで来た！ 予知保全・故障予測～事例で学ぶAIの実践的活用～」

MathWorks Japan アプリケーションエンジニアリング部 アプリケーションエンジニア 井上 道雄氏



日時 11/9(金) 10:30～12:30 **会場** 10階 1009会議室

「平成30年度省エネ診断・技術事例発表会」

省エネルギーセンター



日時 11/9(金) 11:00～12:00 **会場** 10階 1008会議室

「IoT化した産業機器に適した収益化モデルとは？

～ものづくりからサービス事業へシフトするハードウェアメーカーの実態～

ジェムアルト ソフトウェアマネタイゼーション事業部 シニアプリセールスコンサルタント 前田 利幸氏

8. 出展者セミナー／JEMIMA委員会セミナー



●出展者セミナー(10階 1004会議室・1005会議室・10006会議室)

	日時	講演タイトル	講演者
11/7 (水)	12:20~12:40	ここが知りたい温度校正基本のき	チノ 標準技術部 技術担当 小林 正氏
	12:20~12:40	個人ばく露濃度計の活用について	新コスモス電機 インダストリー営業本部 営業開発部 担当課長 吉栄 康城氏
	13:00~13:40	IIoT・AI・ビッグデータ活用による設備管理革新	横河ソリューションサービス ソリューションビジネス本部 コンサルティングセンター コンサルティング3部1Gr2チーム 有吉 猛氏
	13:00~13:40	レーザ式ガス分析計の最新適用事例と新機能のご紹介	富士電機 パワエレシステム事業本部 ファクトリーオートメーション事業部 計測機器企画部 計測機器企画課 課長補佐 岡田 充泰氏
	13:00~13:40	高精度測定を実現する小型組込みモジュール	エヌエフ回路設計ブロック
	14:00~14:40	AI・機械学習による設備異常予兆検出	横河電機 IAプロダクト&サービス事業本部新分野開発センター フィールドデジタルイノベーション部 小淵 恵一郎氏
	14:00~14:40	IoTでご安全に！-無線計装の導入事例でスマート保安を考える-	ISA100 Wireless Compliance Institute 横河電機 マーケティング本部 渉外・標準化戦略センター エキスパートマネージャー 長谷川 敏氏
	15:00~15:40	補助金を活用したエネルギー・マネジメントシステムの納入事例紹介	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー 営業推進本部 営業5部 本堂 尚氏
	15:00~15:40	電動化車両開発に貢献するHORIBAのソリューション	堀場製作所 開発本部第一製品開発センター マネージャー 廣瀬 潤氏
	15:00~15:40	極微小な静電容量の検出とFAへの活用	エヌエフ回路設計ブロック
	16:00~16:40	バルブ診断の効果とその後の取り組み	アズビル サービス本部サービス技術2部 井口 雅司氏
11/8 (木)	11:20~12:00	身近になった光学式溶存酸素計の解説と応用	東亜ディーケーケー
	12:20~12:40	液体流量計の校正について	島津システムソリューションズ 技術部 岩政 明氏
	12:20~12:40	プロセス制御における非接触温度計のアプリケーション紹介	堀場製作所 環境・プロセス事業戦略室 温度計測担当 浅川 洋平氏
	13:00~13:40	データ解析技術とプロセス知見の融合 AI技術を活用したプロセスデータ解析の取り組み事例	横河電機 プレミアムソリューション&サービス事業本部 高度ソリューション事業部M I部解析ソリューション課 真木 智貴氏
	13:00~13:40	顧客招待セミナー	富士電機
	13:00~13:40	製造装置の状態管理-予防保全に向けた取り組みについて	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー CPマーケティング部 豊田 英輔氏
	14:00~14:40	ビッグデータ解析とAI技術で実現するプロセスオートメーションの革新	NTTコミュニケーションズ 技術開発部 AI Technical Unit 担当課長 伊藤 浩二氏 横河ソリューションサービス ソリューションビジネス本部コンサルティングセンター コンサルティング3部1Gr2チーム 新堂 陽平氏
	14:00~14:40	機能安全のヨーロッパにおける最新状況	GMIジャパン
	14:00~14:40	現場データの利活用 -データ集約型フィールドサービス	アズビル サービス本部サービス技術2部 笹岡 英毅氏
	15:00~15:40	インダストリー4.0と最新の防爆ソリューション	ピーアンドエフ PA部 シニアテクニカルマネージャ 鈴木 哲氏
	15:00~15:40	フィールドコムグループ 最新技術動向	日本フィールドコムグループ 副理事長 高橋 誠一郎氏
16:00~16:40	現場と繋いで『値』を貰う！全要素全りん計合理化ソリューション	堀場アドバンステクノ (はかるEXpress Sales/Engineering 滝口 寿人氏	
11/9 (金)	11:20~12:00	実用段階に入ったAIによるオンライン異常予兆検知システムとその実例	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー エンジニアリング本部 ITサービス推進部 小杉 光春氏
	11:20~12:00	自動車関連試験ソリューション-AD/ADAS HILS 最新技術-	計測技研
	12:20~12:40	新たな価値を創出するプラント監視制御システム「METRIS-G4 Plus」	島津システムソリューションズ 技術部 伏見 健史氏
	13:00~13:40	Industrial IoT導入プロジェクトを進めるための革新的環境と その活用事例紹介	横河ソリューションサービス ビジネスマーケティング本部 マーケティング戦略企画部 部長 崎田 智博氏
	13:00~13:40	顧客招待セミナー	富士電機
	13:00~13:40	工場からの排出物質の特定を可能とする自動成分分析装置のご紹介	堀場製作所 環境プロセス開発部 Trace Gasチーム 松本 絵里佳氏
	14:00~14:40	デジタル革新による運転・保全部門連携の操業改善シナリオのご紹介	横河電機 プレミアムソリューション&サービス事業本部 高度ソリューション事業部ビジネスデベロップメント部 新井 貴久治氏
	14:00~14:40	現在検討されているEMI測定方法 ~CISPR釜山会議を踏まえて~	KEC関西電子工業振興センター 試験事業部 グループマネージャー 峯松 育弥氏
	14:00~15:40	SICEセミナー IoT・AIが拓く計測・制御・システムの未来	計測自動制御学会 副会長 榎木 哲夫氏 工学院大学 情報学部 システム数理学科 橋 完太氏 立命館大学 理工学部 電気電子工学科 高山 茂氏 関西学院大学 理工学部 人間システム工学科 井村 誠孝氏
	15:00~15:40	IIoT x AIで課題解決を支援するAIアプリケーション「Cerebra」のご紹介	日立ハイテクソリューションズ
	15:00~15:40	各種プラント向けシステムパッケージによる安定稼働への取り組み	富士電機 パワエレシステム事業本部 エンジニアリング統括部 プラントシステムセンター オートメーションシステム技術部 部長 吉野 稔氏
16:00~16:40	エネルギー・マネジメントソリューション「ENEOPT」の発展	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー 営業推進本部 営業5部 野原 亮氏	

●JEMIMA委員会セミナー(10階 1007会議室)

11/7 (水)	12:00~13:00	エネルギーバリューチェーンにおける工場のエネルギー・マネジメント	エネルギー・低炭素政策委員会
	13:30~15:00	EVを含む電子機器の性能評価に不可欠な測定器の選択ポイント	電子測定器委員会
11/8 (木)	10:30~12:00	IoT時代の機械学習の実像と先端センシング技術への展開	先端技術調査委員会
	12:15~ 13:15	IoT時代に必要な無線計装と制御システムセキュリティ	産業計測機器・システム委員会
	13:30~14:30	日本での安全規制の高度化と機能安全を実現する安全計装システム	産業計測機器・システム委員会 機能安全調査研究WG
11/9 (金)	15:00~17:00	広がる校正サービス2018~JCSS創設25年を振り返って~	校正事業委員会
	11:00~12:30	委員会活動報告-成果、状況と課題	IoTイノベーション推進委員会
	13:00~14:30	製品含有化学物質規制の基礎と欧州環境規制最新動向	環境グリーン委員会
	15:00~16:30	スマートマニュファクチャリングにおけるセキュリティ	IEC/TC65国内委員会

9. 併催企画(JEMIMAステージ/見学ツアー&交流会/感謝の夕べ)

- 計測展を10倍楽しむための情報発信基地

JEMIMAステージ

11/7(水)~11/9(金) 10:00~17:00 [3階・10階 特設ステージ]

・JEMIMAステージ

展示会場が前回から倍増した2018年は、3階と10階の2つのステージを接続してパワーアップしたステージが行われました。ステージでは、MCと出展者による展示会の「見どころ・聴きどころ」を紹介しました。

・ウェルカムステージ

初出展やカムバック出展のJEMIMAの会員企業が登壇し、各社の展示製品やトピックを紹介しました。

・計測や制御、センシング分野で有望なシーズ企業によるプレゼンテーション

計測・制御・センシング分野での活用が期待できる製品・ソフトウェアを保有し、経済産業省 近畿経済産業局 関西ものづくりIoT推進連絡会議に参加する10社がピッチ形式でのショートプレゼンテーションを行いました。10階のビジネスマッチング会場(1006会議室)では、登壇した10社との提携・協業の相談、要素技術の解説・応用の相談などが行われました。

動画で
チェック!



動画で
チェック!



- 大学生・メカレ業界で働く女性が計測・制御技術に関する知識を深める
学びと交流の場

見学ツアー&交流会

・国内学生・メカレ業界で働く女性のための見学ツアー&交流会

11/7(水)10:20~12:00 [10階 1006会議室]
11/8(木)10:20~12:00 [10階 1006会議室]

・海外留学生のための見学ツアー&交流会

11/8(木)15:00~16:40[10階 1006・1004会議室]

最新技術や製品が展示されているブースの見学ツアーは、国内外の大学生や、業界で働く女性社員向けに、計測・制御分野のトップメーカー担当者が各社の技術についてわかりやすく解説しました。また、見学ツアー終了後には、参加者同士はもちろん、企業担当者との交流会も開催。仕事のやりがい、プライベートとの両立、グローバルに活躍するエンジニア、業界の将来性など普段はなかなか聞けないことを質問したり、意見交換が行われたりしました。

動画で
チェック!



- 変革をリードし、未来を切り拓く展示会として

15回記念 計測展OSAKA 感謝の夕べ 開催

[日時] 11/7(水) 17:30~19:00
[会場] リーガロイヤルホテル大阪

動画で
チェック!



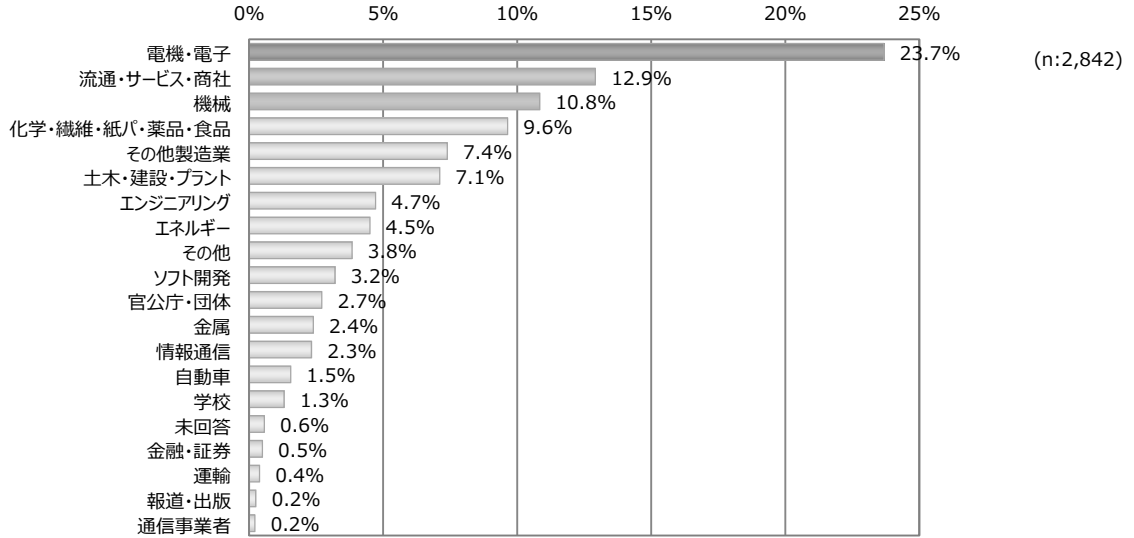
計測展OSAKA15回目開催記念と今後の一層の支援と連携の輪の拡大をお願いする思いを込めて、約130名の出席者を迎えて感謝の夕べを開催しました。会場では、JEMIMA創立70周年記念行事を展示物・ビデオを用いて紹介しました。来賓を代表して、総務省 近畿総合通信局 局長 大橋 秀行様、経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部 部長 奥山 剛様、CIMA(China Instrument Manufacturer Association)役員 スー・ヤンソン様ほかの皆様へ祝辞をいただき、15回記念計測展OSAKA 感謝の夕べは盛況裡に終了しました。



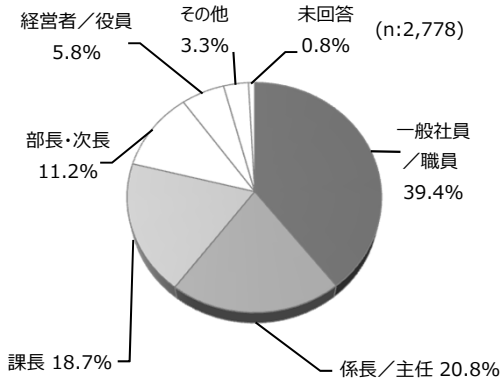
10. 来場者アンケート

来場者の6割がものづくりに関わる開発・設計、品質管理・保守・保全のプロ

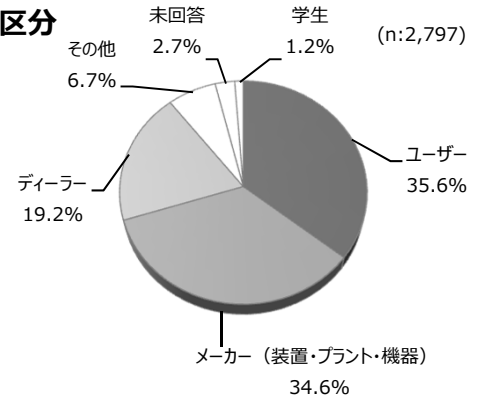
● 業種



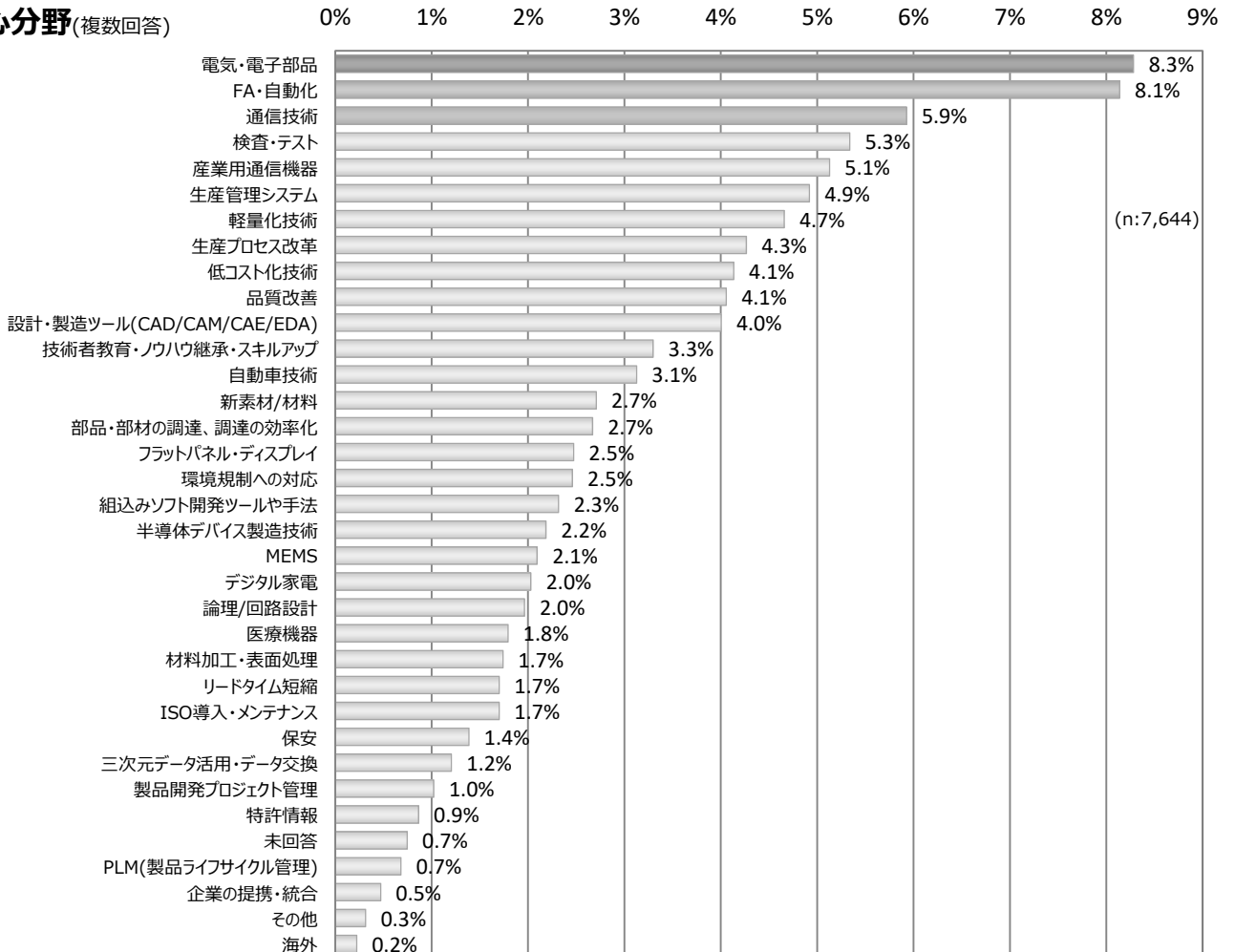
● 役職



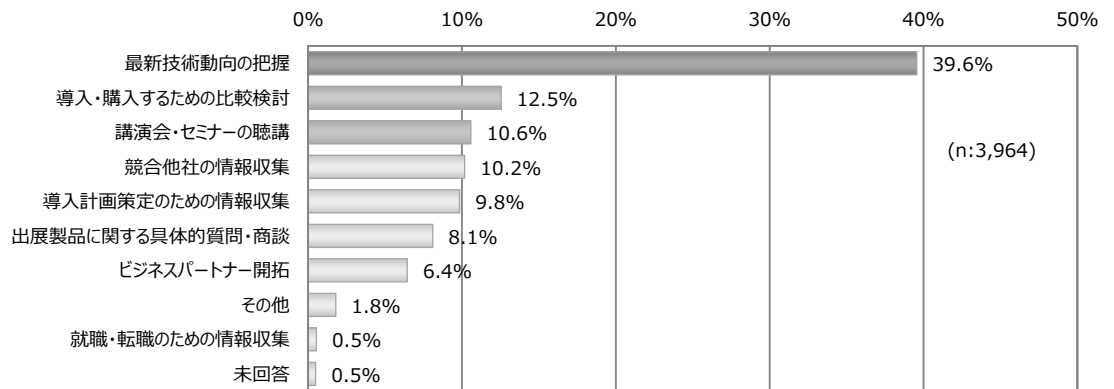
● 来場区分



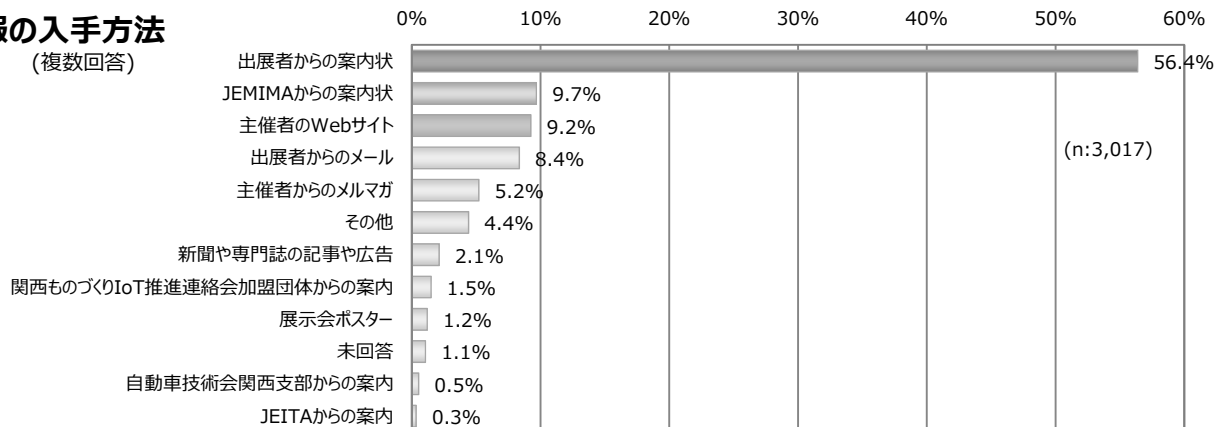
● 関心分野 (複数回答)



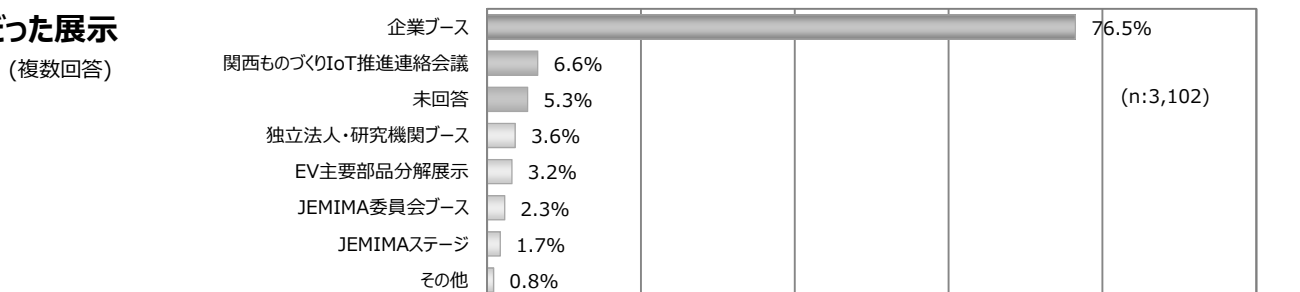
●来場目的(複数回答)



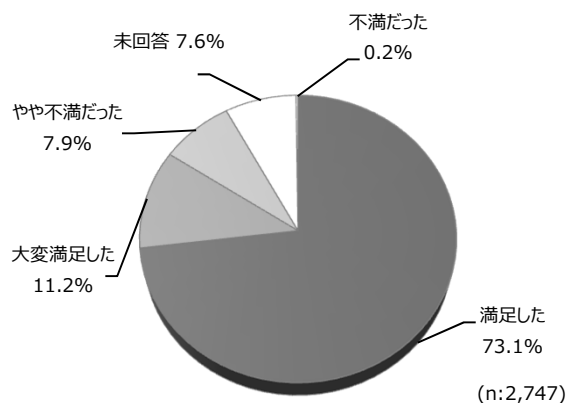
●展示会情報の入手方法(複数回答)



●有益だった展示(複数回答)



●満足度



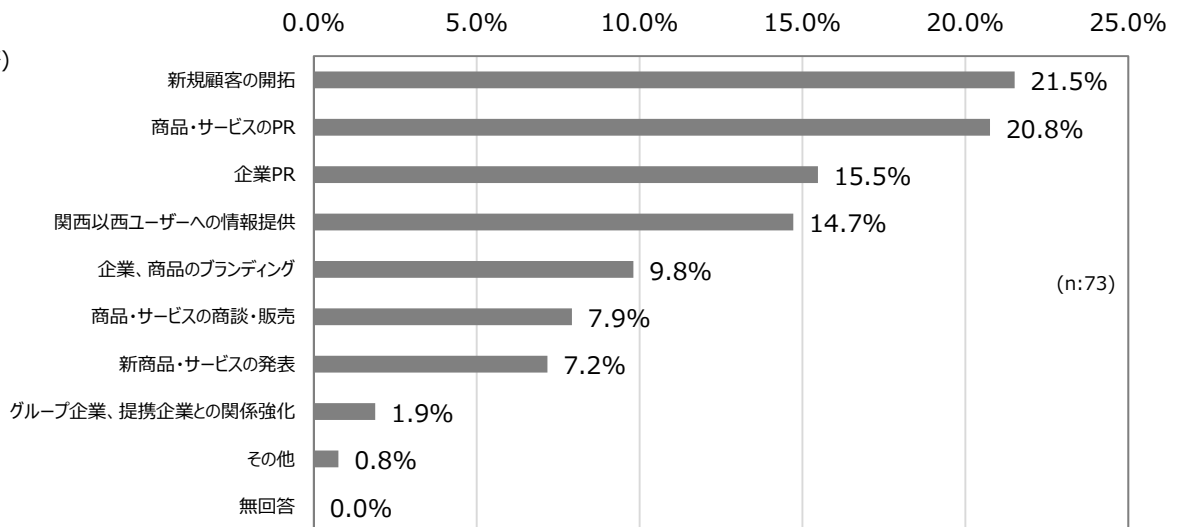
来場者アンケート調査

調査方法: 受付にて用紙を配布し、アンケート調査表を抽選コーナーにて回収
 調査対象: 「計測展2018 OSAKA」の事前登者、来場者に回答を依頼
 調査期間: 2018年11月7日(水)～11月9日(金)
 有効回答数: 2,774件
 調査実施: 計測展2018 OSAKA運営事務局(日経BP社)

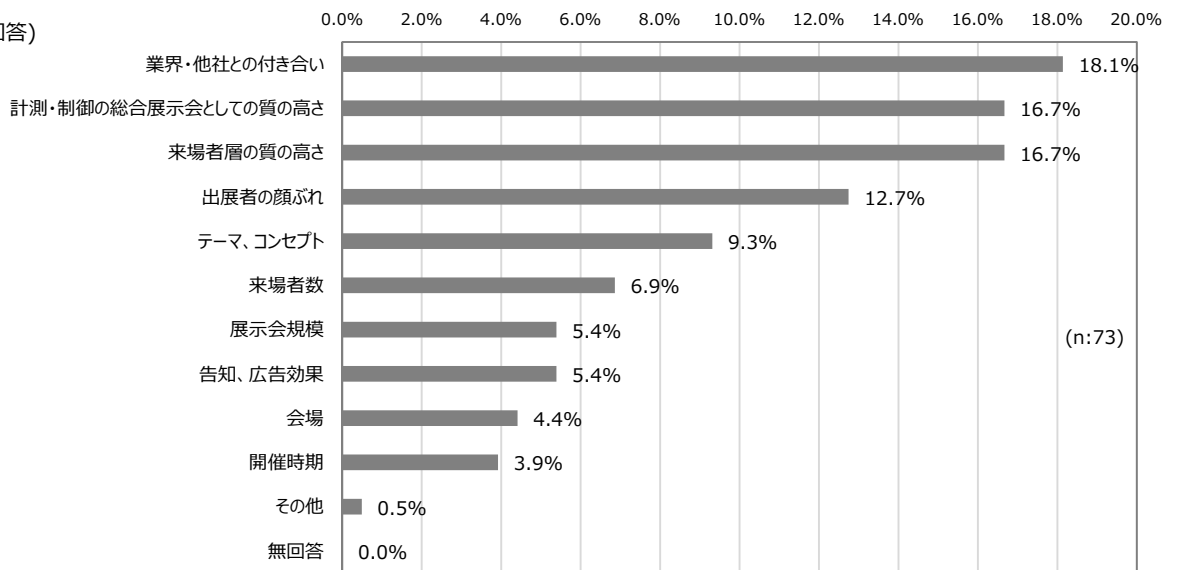
11. 出展者アンケート

計測と制御技術の総合展としての来場者の質の高さに高評価 74.3%が展示会場で出展の成果を実感

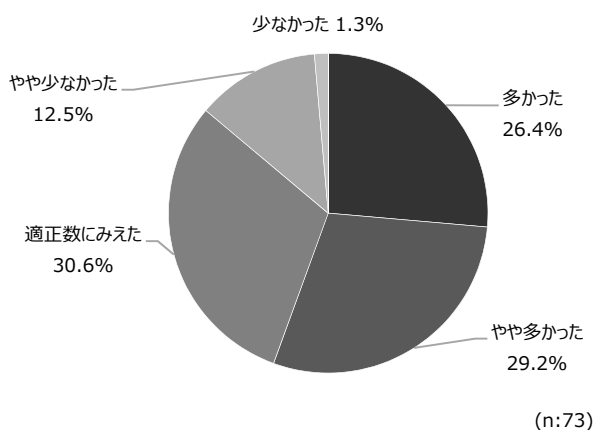
● 出展目的 (複数回答)



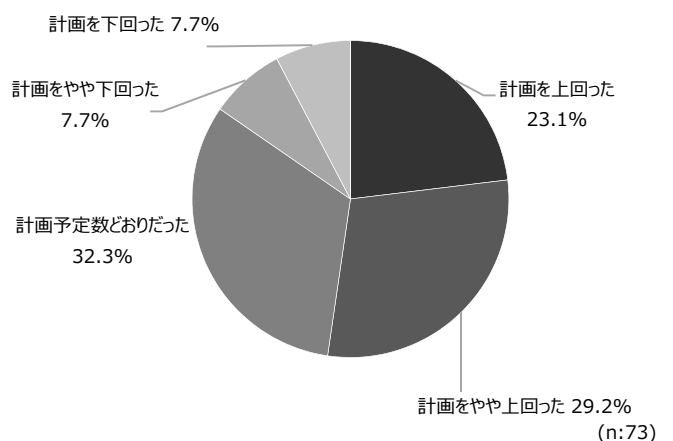
● 出展メリット (複数回答)



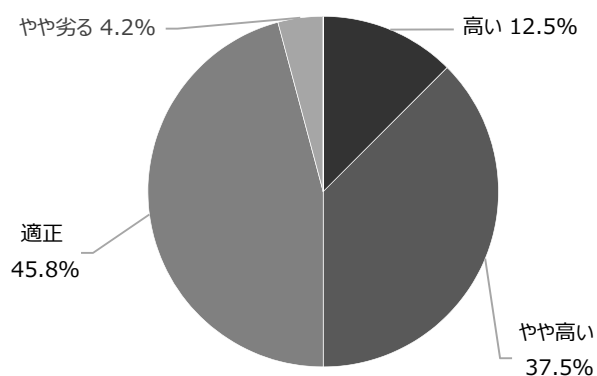
● 全体の来場者数



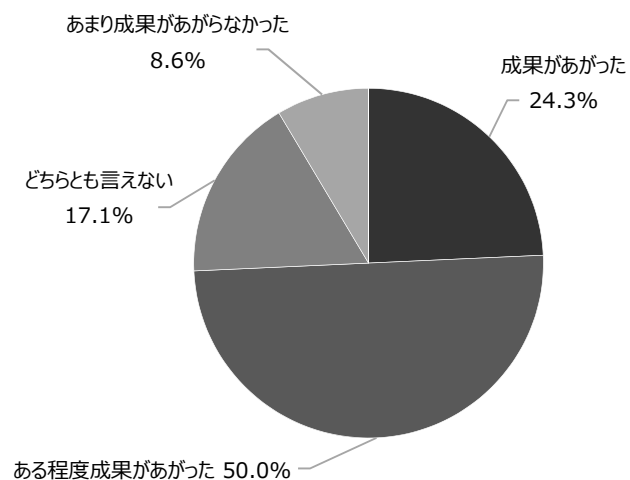
● 自社ブースへの来訪数



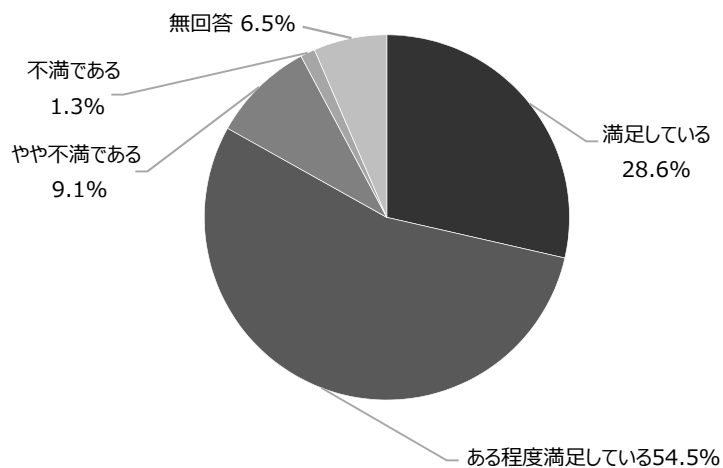
● 来場者の質



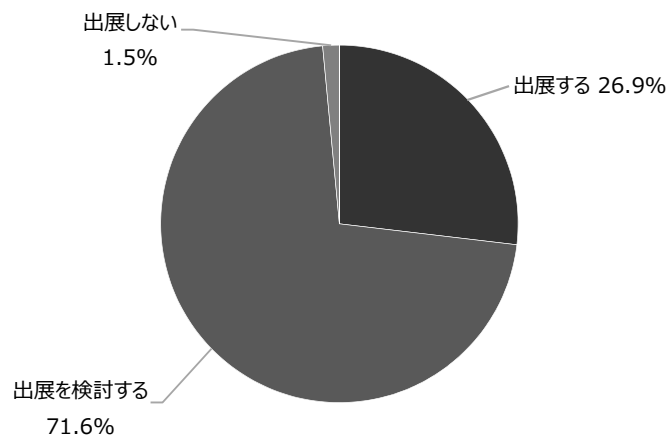
● 出展成果



● 出展の満足度



● 次回の出展意向



出展者アンケート調査

調査対象: 展示会最終日から会期後に出展者が記入したアンケート調査表を抽選コーナーにて回収
 回収者: 73社
 調査期間: 2018年11月9日(金)～11月16日(金)
 調査実施: 計測展2018 OSAKA運営事務局(日経BP社)

12. 広報プロモーション活動

●ウェブメディア

▼展示会公式ウェブサイト



▼展示会facebookページ運営およびfacebook広告出稿



▼メール(eDM)

- 展示会過去来場者
- 日経BP電子・機械系ウェブ媒体読者
- 日経ビジネスオンライン読者
- 日経エレクトロニクス読者、日経ものづくり読者、日経Automotive読者
- オートメーション新聞メールニュース部分広告 ほか

●ポスター・招待券DMパンフレット



▼日経 x TECH 2018年11月13日~11月21日



●新聞・雑誌・専門誌広告および記事掲載

▼電波新聞(5段1/4 2018年1月7日・12日特集号掲載)



▼電波新聞(2018年11月8日)



▼日経産業新聞(全国版・全5段 2018年11月7日)



▼環境新聞 2018年11月14日



▼日刊自動車新聞 (2018年11月15日)



▼日刊工業新聞 (2018年10月24日・11月15日)



▼オートメーション新聞 (2018年11月7日)



▼オートメーション新聞 (2018年11月14日~21日)



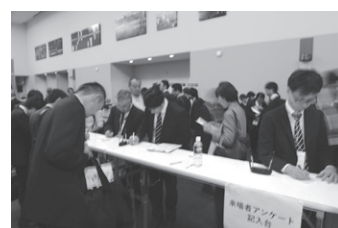
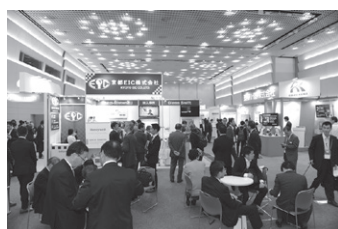
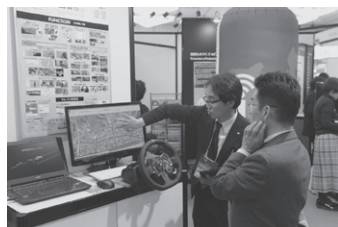
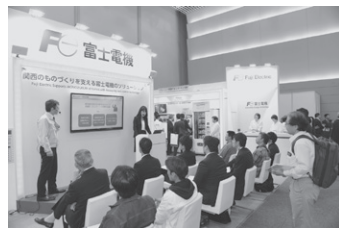
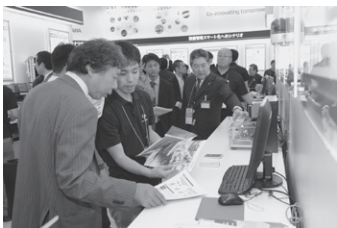
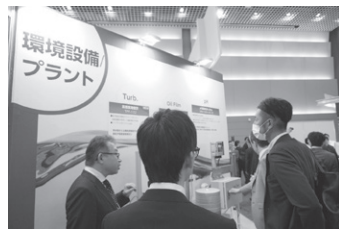
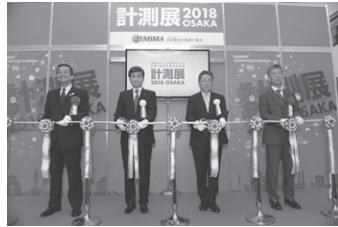
▼JEMIMA会報誌広告 (2018年10月号)



次回開催予定

【会期】2020年10月21日(水)~23日(金)

【会場】グランキューブ大阪(中之島・大阪国際会議場)



一般社団法人
日本電気計測器工業会

動画で
チェック!



[本部]
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-15-12(計測会館)
TEL:03-3662-8181 FAX:03-3662-8180

[関西支部]
〒532-0004大阪府大阪市淀川区西宮原1-5-33 新大阪飯田ビル1F
TEL:06-6151-5710 FAX:06-6151-5709